

附 1 昭和 6 1 年度第 1 回班会議プログラム

日時：昭和 6 1 年 8 月 3 0 日（土） 午前 9：30～午後 2：00

場所：日赤医療センター 2 階講堂

▲M9：30～PM2：00

1. 主任研究者挨拶 川崎 富作
2. 今後の研究方針
 - ① 川崎病の病因ウイルスの探究
班長 日沼 頼夫（京大ウイルス研）
 - ② 川崎病の病因及び発症機序に関する免疫病理学的研究
班長 奥村 康（順天堂大免疫学教室）
 - ③ 川崎病の疫学研究
班長 柳川 洋（自治医大公衆衛生学教室）
 - ④ 川崎病心血管後遺症の追跡、管理に関する研究
班長 加藤 裕久（久留米大小児科）
 - ⑤ 川崎病の治療法に関する研究
班長 原田 研介（日大小児科）
3. その他

附2 昭和61年度第2回班会議プログラム

日時：昭和62年1月24日(土) 午前9:30～午後5:00

場所：日赤医療センター2階講堂

9:30 開会 主催研究者挨拶 川崎 富作

9:35～ 一般演題

座長 柳川 洋(9:35～10:05)

① 川崎病サーベイランス調査成績

- 中村 好一, 柳川 洋(自治医大公衆衛生学)
- 川崎 富作(日赤医療センター小児科)

② 流行時における川崎病患者および家族の健康調査成績

- 藤田 委由(自治医大公衆衛生学)
- 草川 三治(東京女子医大第2病院小児科)
- 野間 清司(帝京大小児科)
- 福田 睦夫, 渡辺誠一(土浦協同病院)
- 大国 真彦(日本大学小児科)
- 川崎 富作, 麻生誠二郎(日赤医療センター小児科)
- 浅井 利夫(金沢医科大学小児科)
- 中村 好一, 柳川 洋(自治医大公衆衛生学)

③ 川崎病全国調査資料の利用(京都における学校心臓検診で)

- 清沢 伸幸, 水田 隆三(京勝第2赤十字病院小児科)
- 浜岡 建哉(京都府立医大小児科)
- 柳川 洋(自治医大公衆衛生学)

座長 奥村 康(10:05～10:55)

④ 川崎病のIL-2について

- 松原 知代, 古川 漸, 鈴木 正之, 藪田敬次郎(順天堂大学小児科)

⑤ 川崎病皮膚病変への浸潤細胞について

- 白井 俊一, 服部 進(順天堂大病理)
- 菅原 敏明(順天堂大学小児科)

⑥ 川崎病における好中球活性酸素産生能の意義

- 岡田 昌彦, 大滝 晋介, 秋場 伴晴, 佐藤 哲雄(山形大学小児科)

⑦ 川崎病患児の循環抗凝血素の検討

◦白幡 聡, 中村外土雄, 椎木みどり(産業医科大学小児科)

⑧ 川崎病の線溶系

◦山田 兼雄, 森内 久夫, 常泉いずみ, 目黒 貴(聖マリアンナ医大小児科)
稲垣 稔(慶大小児科)

座長 日 沼 頼 夫(10:55~11:35)

⑨ 川崎病患者からのretrovirus-like agentの分離

◦高橋 理明(阪大微生物病研究所)
白木 公康, 浅野 喜造(藤田学園保健衛生大小児科)

⑩ 川崎病剖検例における冠動脈瘤のsize — 急性期死亡例と陳旧期死亡例の比較 —

◦藤原 兌子(京都女子大学家政学部食物学科)
藤原 久義(京大医学部第3内科)
濱島 義博(京大病理)

⑪ 川崎病後冠動脈狭窄性病変の発生機序 — 血栓性閉塞と内膜肥厚について —

◦鈴木 淳子, 神谷 哲郎(国立循環器病センター小児科)

⑫ 実験的冠状動脈炎における冠状動脈拡大

◦尾内善四郎, 田宮 寛, 榊原 吉峰(愛知医科大学小児科)
生田 耕司, 永松 潔和(愛知医科大学病理)
清沢 伸幸(京都第2赤十字病院小児科)

座長 原 田 研 介(11:35~12:35)

⑬ 川崎病による僧帽弁閉鎖不全 — 弁障害の成因の予後について —

◦小川 實, 佐野 哲也, 藪内 百治(大阪大学医学部小児科)
播磨 良一, 児嶋 茂男(明和病院小児科)
広瀬 一, 川島 康生(大阪大学医学部外科)

⑭ 川崎病小冠動脈瘤の予後

◦多田羅勝義, 伊藤けい子, 草川 三治(東京女子医大第2病院小児科)

⑮ 川崎病giant aneurysm予後

◦赤木 貞治, 井上 治, 加藤 裕久(久留米大学小児科)

⑯ 川崎病高度冠動脈病変の発生予測についての検討

◦中野 博行(静岡県立こども病院循環器科)

⑰ γ — グロブリン投与量の検討

◦岡崎 富夫(社会保険広島市民病院小児科)

⑮ 川崎病における γ -グロブリン(1000mg/kg・1回)療法

- 岩谷 一, 古庄 卷史, 佐藤 克子, 楯野 恭久, 岡部 貴裕, 広田 常夫
須田 憲治, 西岡はま実(小倉記念病院小児科)

12:35~1:20 昼 休 み

座長 加藤 裕久(1:20~2:20)

⑰ 川崎病急性期の弁逆流

- 井上 治, 赤木 貞治, 加藤 裕久(久留米大学小児科)

⑳ 当科における川崎病冠動脈拡大性病変の発生頻度とその大きさの年度比較

- 児嶋 茂男, 播磨 良一, 吉本 知子(明和病院小児科)
酒井 敬(桜橋渡辺病院心臓外科)

㉑ 川崎病冠動脈瘤内血栓のMRIによる診断

- 倉松 俊弘, 柳沢 正義, 白石祐比湖, 市橋 光(自治医科大小児科)

㉒ 冠動脈瘤内血栓の診断とPTCR

- 井上 治, 赤木 貞治, 加藤 裕久(久留米大学小児科)

㉓ A.C.バイパス術後5年目に大伏在静脈グラフトの瘤状拡張を呈した川崎病の1例

- 西田 博, 遠藤 真弘, 林 久恵, 小柳 仁(東女医大心研循環器外科)
高尾 篤良(東女医大心研循環器小児科)

㉔ 川崎病の外科治療:内胸動脈グラフト, 大伏在動脈グラフトの血管造影からみた経時的変化について

- 関 寿夫, 森田 隆一, 河内 寛治, 北村惣一郎(奈良県立医科大学第三外科)

㉕ 川崎病冠状動脈病変の評価, 管理に関するアンケート調査:日米の比較

- 高橋 政人(南カルフォルニア大)
加藤 祐久(久留米大学小児科)

分担研究報告

1. 川崎病の疫学研究 第9回全国調査実施状況

柳川 洋

2. 川崎病の病因ウィルスの探求

日沼 頼夫

3. 川崎病の病因および発症機序に関する免疫病理学的研究

奥村 康

4. 川崎病心血管後遺症の追跡, 管理に関する研究

加藤 祐久

5. 川崎病の治療法に関する研究

原田 研介